

新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。暦の上ではすでに立春も過ぎ、皆様は平常の忙しい業務に戻られていらっしゃるかと思います。丁度今、バンクーバー五輪の真っ只中ですから、毎日、雪と氷の舞台に挑む選手に熱い声援を送っていらっしゃるかと思います。今年のお正月は幸い天候に恵まれましたので、この一年がつつがなく過ごせるように祈願なされたことでしょうか。私は近くの神社に行き、おみくじが、「吉・何事も努力すれば成就する」と出ましたので、大変うれしく思いました。そして今年の抱負「必勝・健康・感謝」を祈願いたしました。

あいさつ



栃木県看護連盟会長
伊藤正子

昨年5月の新潟での看護協会総会で、また東京での看護連盟総会において、看護職の代表「たかがい恵美子さん」が参議院選の候補者として紹介されました。すでにステップ活動は盛り上がっていますが、毎回、大勢の皆様がご参加下さり盛大に開催することが出来感謝いたしております。**たかがいさんは「日本の社会保障を変える担い手である看護職のために…。看護職が元気になるために頑張ります。…」**といつも私たちはパワーを頂いています。活動途中で困難な事態が起りましたが、たかがいさんはどんな困難やストレスにも負けず、逆にそれらを吸収し、エネルギーに変えてしまうような強靱な心の持ち主で、誰もが惹きつけられる人ですから、看護・介護の代表として、もっとも相応しく、素晴らしい方と思います。

私たちはどんなことがあっても、国政に「**看護の代表たかがいさん**」を送らねばなりません。7月の選挙の勝利に向けてあと半年しかありません。たかがい恵美子さんを根気よくお伝えし、1票、1票を積み重ねて、勝利の栄冠を勝ち得たいと思います。

本日から、2日に1名の方に、一週間に2名の方にと、継続的にお伝え下されば、必ず勝利の道に辿り着くことが出来ると確信しています。皆様方のいっそうのご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。